高瀬山

能登町立小木中学校・学校だより11月号 令和2年11月10日(火) メールアドレス: ogi-jscO3@noto.ed.jp HPにもアップしています。QRJ-ド⇒



「実りの秋」

朝晩の冷え込みが強くなり、秋の深まりを感じる季節となりました。学校周辺でも、桜の葉が赤く、イチョウの葉が黄色く色づいていて、私たちの心を和ませてくれています。また、秋は「実りの秋」「味覚の秋」ともいわれ、ブドウやなしなどの果物にはじまり、最近はサツマイモやクリ、さらには新米も食卓に上るようになってきました。

学校においても、これまでの取組の成果が形となって表れていることがいくつかあり、8月

に実施した学力テストや3年生が受験した英検の結果が10月に、夏の募集作品・各種コンクールの審査結果が10月上旬から11月上旬にかけて届きました。

コツコツと地道に取り組んできたことが、一定の成果に結び ついています。生徒にとっても「実りの秋」となりました。



高瀬台地を・・・~持久走&避難訓練~

10月15日(木)に「高瀬台地を駆け上がれ」を実施しました。この取組は、海上保安署(三ツ矢)周辺から学校まで全力で駆け上がると

いうものです。持久力を高めるという体育の一環として、そして、津波発生時の避難を想定した取組として、毎年実施しています。小木の人であれば多くの人が知る「心臓破りの坂」。約150メートルの急傾斜を歩くことなく全力で走り切りました。

全校集会開催

10月14日(水)に全校集会を開催しました。 今回のおもなテーマは、「人とのかかわり方」でした。校長先生から、アンパンマンのテーマ曲に込められた思いや作者であるやなせたかしさんの願いについて、さらに、宮沢章二さんの著書「行為の意味」の一節で、以前ACジャパンのコマーシャルで流れていた言葉の紹介がありました。

こころづかいや思いやりがあふれる、心温かい 小木中学校にしていきましょう。

《生徒の感想から》

アンパンマンが出てきたときは笑ってしまいました。もう一つの行為の詩では、「こころ」を「こころづかい」に、「おもい」を「おもいやり」にするのはとても難しいことだし、とても勇気のいることだと思いました。けれど、この2つはとても大事なことだと思うので、これからの生活で意識したいと思いました。

生徒総会開催~後期スローガンは「輝笑添結」~

10月9日(金)に後期の生徒総会を開催しました。9月に新たに選出された生徒会役員が運営を担当し、スムーズに進行していきました。6月の前期生徒総会同様に、提案する側も提案を受ける側

もいずれも真剣に参加していました。また、1年生も積極的で、意見交換も活発に行われました。

後期生徒会のスローガンは「輝笑添結」です。 その目標が実現できるように、生徒一人ひとりが 生徒会の活動に積極的にかかわってくれること を願っています。

輝…みんなの個性を輝かせ

笑…いつも**笑**顔であいさつ

添…みんなのこころに寄り**添**って

結…みんなで協力し団**結**する



後期生徒会目標

各種表彰の記録

★税についての作品

【書道の部】

・輪島税務連絡協議会長賞 金賞:山本莉子 【ポスターの部】

• 輪島税務連絡協議会長賞 銅賞:北濱海翔

★石川県児童生徒科学作品コンクール

• 優良賞: 山本莉子(「野菜の浮き沈み」)

★ 能登町科学作品展

入選: 灰谷悠翔(「水とお湯どちらが先に氷になるのか?」)
南山智香(「布の汚れを落とすには何が一番いい?」)
山本莉子(「野菜の浮き沈み」)

★鳳珠郡読書感想文審査会

入選:和嶋菜々子(「雲を紡ぐ」を読んで)
沖野勇大(「インシャッラー。神の御心のままに。」を読んで)
南山智香(「平和のバトン」を読んで)

	曜	11月の主な行事予定	В	曜	12月の主な行事予定	
16	月	小木地区防災の日	1	火	部活動テスト休み期間 (~9日)	
17	火	計算コンテスト	2	水	職員会議	
18	水	3年生学力テスト1日目	3	木		
19	木	3年生学力テスト2日目	4	金		
20	金	指導主事訪問 (5限授業、部活動なし)	5	土		
21	土		6			
22	В		7	月		
23	月	勤労感謝の日	8	火	期末テスト1日目	
24	火	漢字コンテスト、いしかわ学校読書の日	9	水	期末テスト2日目	
25	水	職業人講話(5限目、1~3年)	10	木	期末テスト3日目、避難訓練	
26	木	おさかな調理体験事業(2・3年生)	11	金		
27	金	薬物乱用防止教室 (2・3年生)	12	土		
28	土		13	В		
29			14	月		
30	月		15	火	小木地区防災の日	

せんしばんこう

「千紫万紅」〜笑顔の花よ咲き誇れ〜

「千紫万紅〜笑顔の花よ咲き誇れ〜」(3年・平山理奈さん考案)のスローガンのもと、11月7日(土)に本校文化祭を開催しました。

今年度は、新型コロナウィルス感染症対策のため、体育館の窓を換気のために開け放したり、フェイスシールド着用のままでの合唱や演劇の発表であったりと、制限される中での準備や本番当日となりました。試行錯誤の連続で、多くの生徒が不自由さを感じていました。その一方で、制限が加えられる中であるからこそ、新たな試みが必要で、アフレコ、映画制作は昨年度には見られなかった取組となりました。そういった面においては、生徒のたくましさを感じられた期間でもありました。

文化祭当日は、25名の生徒が自分の役割をしっかりと 果たし、それぞれに充実感・達成感を味わうことができた 1日となりました。まさに、スローガンの言葉通り、いず れの場面でも生徒の個性あふれる笑顔が咲き誇りました。

例年実施しているバザーや地域への開放を今年度は取りやめました。生徒の活躍の様子を多くの方に参観していただけなかったことは、大変残念なことでした。次年度は、通常通りに開催できることを願っています。





	J	課題曲	自由曲	
曲名	赤団	「君をのせて」	「花は咲く」	
指揮者		板谷 翔斗	板谷 翔斗	
ピアノ伴奏者		鎌田先生	山本 莉子	
曲名	口口	「君をのせて」	「Laughter」	
指揮者		菅原 駿成	菅原 駿成	
ピアノ伴奏者		鎌田先生	湊 麻稀	





《赤団団長·板谷翔斗》

赤団は、はじめは声が小さくとても不安でした。しかし、毎日一生懸命練習をしていくうちに声が大きくなり、男女の声のバランスもよくなりました。また、団の絆を深めることができたのでよかったです。そして、本番では練習の成果を発揮し、保護者の皆さんにも歌を届けることができよかったです。最優秀をとりとてもうれしかったです。

《白団団長·菅原駿成》

合唱でも赤団に負けてしまったけど、今日までたくさんの練習を積んで、団結を深められたのでよかったです。最初は声も小さく自信のない合唱でしたが、今日の合唱は今までで一番良い合唱ができました。団で練習した時間はとても大変だったけど、それと同時にとても楽しい時間でもありました。また、団で何かチャレンジする機会があれば協力したいです。

全校制作(モザイクアート)

スローガン「干紫万紅〜突破の花よ咲き誇れ〜」のように、 小木中学校の皆さんの個性が輝き、それぞれの突破が咲き誇るよう、 願いを込めてデザインしました。全校生徒が力を合わせ、一つ一つの 小さなマス目を塗り上げ、完成させた大作です。ぜひご覧ください!

★モザイクアート担当:3年 角田美図 篠原株香



1年 上見衣織 山崎慎子

生徒会執行部・総務委員会















1年生演劇↓↓





2年生映像作品(クイズ)↓↓





3年生映像作品(映画)↓↓



